



東京都中学校理科教育研究会

平成26年9月12日

会長だより

会長 田中 史人

夏休み中多くの部会や委員会や研修会や見学会、実技研修会、都教委との連携研修会等も行われました。皆様のご支援とご協力に感謝いたします。

8月7日～8日に島根県松江市で行われた、「第61回全中理島根大会」は500名近い参加者を迎え、成功裏に終えることができました。東京からは70名を超える参加者がありました。7日に行われた「都中理懇親会」には、文部科学省教科調査官 野内頼一 先生、島根大会運営委員長 土江志郎 先生、富山大会運営委員長 村下昭一郎 先生、関中理役員の先生方、全中理や都中理の顧問の先生方をはじめ多くのご来賓の方々先生方に出席していただきました。遅い時間からの開催でしたが、50名以上の参加者がありました。

島根大会では、東京から第3分科会（観察・実験）で上村礼子 先生（小石川中等教育学校）・代理発表 金子裕樹 先生（品川区立小中一貫校八潮学園）と第5分科会（学習評価）で小原洋平 先生（江戸川区立松江第6中学校）の2名の方が発表しました。

校務等で忙しい中で発表していただきありがとうございました。どちらの発表会場も参加者が多く発表後も多数の質問があがっていました。

◇「平成26年度 中学生科学コンテスト」のお礼

※8月31日（日）に行われた中学生科学コンテスト（都教委主催）に、都中理より20名のスタッフに当日の運営を担当していただきました。ご協力ありがとうございました。

※与えられた問題にエントリーした170チームが一生懸命に取り組んでいました。コンテストの上位2チームは、12月5日（金）～7日（日）に行われる「第2回 科学の甲子園ジュニア全国大会」に東京代表として出場します。

※「科学の甲子園ジュニア」主催のJSTから当日25名の運営スタッフの推薦依頼がきます。12月6日（土）の運営を担当することになります。ご協力をお願いいたします。

◇会員研究発表会について（11月14日 国立科学博物館で実施）

※研究部が中心となって行います。多くの先生方の参加を各地区で呼びかけてください

- ・現時点で4名の発表者と科学博物館からの発表を予定しています。
- ・終了後に行われる都中理懇親会への参加もお願いいたします。

◇関中理茨城大会（茨城県つくば市で実施）

・平成26年11月20日（役員会・レセプション）・21日（全体会・公開授業・記念講演）の予定で行われます。東京からは22日 第3分科会（環境教育）で三村伸一 先生（江東区立大島西中学校）が発表します。環境教育部を中心とした担当の先生方からのご指導もお願いいたします。各地区から多数の先生方に参加していただけるよう、声かけをお願いします。

◇その他

①「日本科学教育学会第38回年会」

9月15日（月）、9時20分から 埼玉大学 総合研究棟第2講義室（別紙）

②「第2回学習評価委員会」9月26日（金） 14時30分から 板橋区立赤塚第一中学校

③「第3回観察実験委員会」9月30日（火） 15時から 杉並区立高円寺中学校

④「第3回教育課程委員会」（研究授業）10月1日（水） 13時30分から 新宿区立落合中学校 デジタル教科書を活用した研究授業が行われます。

⑤「環境教育委員会による研修会」（講演会）10月31日（金） 15時から

国分寺市立第二中学校 内容：「ツキノワグマの生態と日本の自然環境について」

講師：東京農工大学 小池伸介 先生

※この研修会は北多摩地区公立中学校研究協議会（北中理）との共催で行われます。

⑥「2014理系女子フェア」10月25日（土）の紹介（別紙）

※各部・各委員会主催の研修会や見学会等について、各地区での周知と積極的な参加の声かけをお願いいたします。